



相談室便り



学外との関わりが増えた！



新たな相談室業務をご紹介します



第49号でもお知らせしましたが、東洋英和こころの相談室は、平成30年(2018)年より公認心理師養成のための実習機関として承認されたことを受け、本年度より東洋英和女学院大学大学院心理実習センター所属の機関として位置づけられ、公認心理師そして臨床心理士両資格に関する実習を担う機関として新たにスタートをしました。それに伴い、今までにはなかった新たな業務を相談室では担うようになりました。今回はその業務をご紹介します。



☆相談室スタッフが大学の教職・実習センターに出向するなど大学との関わりが増えました。

公認心理師の受験資格を得るためには、大学時に「心理演習」「心理実習」を履修し、一定時間見学等の実習を受ける必要があります。2年後の本格的な実施を踏まえ、現在の開講科目「心理特殊実習」に相談室スタッフが関わり、担当教員である横倉先生のサポートをしています。これまで大学生との接点は相談室ではありませんでしたが、授業で資格についての説明をしたり、それらの学生が相談室に授業の一環としての見学実習として訪問した際にはガイド役を務めるなど橋渡しの役割を担っています。



☆相談室スタッフが学外実習先に巡回指導のために訪問する機会が増えました。

公認心理師の場合、学外実習先に5週間に1回程度の割合で実習先に訪問し、調整や指導をすることが必要となります。現在、本校の場合、実習先は医療、教育、福祉、司法、産業の5分野にわたり、約30か所(見学実習先を含む)近くに及びます。多くの授業や学務を抱える先生方だけでは、巡回しきれぬわけもなく、その一部を相談室スタッフが担っています。相談室スタッフの負担も大きいですが、普段学内では見られないような学生の様子が垣間見られるなど、貴重な時間となっています。



このようにこころの相談室も公認心理師養成という時代の流れに沿い、少しずつ業務や位置づけが変わりつつあります。従来の業務が減らない中で大学院外との連携業務をこなすことはかなりハードですが、これまでにない新たな流れをこころの相談室に運んでくれる貴重な機会ともなっています。

よりよい実習のためにこれからも相談室は努力してまいります。皆さんも、どうか今まで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。



人間科学研究科主催の第6回合同特別講演会が開催されました！

11月30日(土)、人間科学研究科主催の第6回合同特別講演会が開催されました。今回は、講師としてユング派分析家としてご活躍されている田中康裕先生(京都大学大学院教育学研究科准教授)をお招きし、「発達」概念の心理学的な見直し」というテーマでご講演いただきました。講演会は大盛況であり、「発達」および「発達障害」という言葉への関心の強さがうかがえました。

また、参加者の中には修了生も多く、懐かしい顔合わせの会ともなりました。相談室にも「〇〇先生いらっしゃいますか」と尋ねに来た受講生がおり、臨床の知見を深める上でも、懐かしい人との交流を楽しむ上でも有意義な時間を過ごしていただけたのではないかと思います。



冬季休室期間について

当相談室は、下記の日程で冬季休室となります。宜しくお願い致します。

2019年12月24日(火)～2019年1月4日(土)

なお、休室期間中は留守番電話対応となります。



発 行 東洋英和こころの相談室 TEL 03-3583-7463
開室時間 東洋英和こころの相談室通常開室時間
火～金曜日 午後2時～午後8時(※木曜日 午後1時～午後8時)
土曜日 午前9時～午後6時
月曜日・日曜日・祝日 休 室

URL : <http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/shisetsu/kokoro.html>